

2018 年度第 4 回研修委員会議事録

日 時：7 月 19 日(木) 14:30 ～ 16:30

場 所：慶應義塾大学 三田メディアセンター（図書館新館）5 階大会議室

出席者：和田貴敏（中央大学）、岡田将彦（慶應義塾大学）、桑垣孝平・渡邊幸弘（早稲田大学）、土田大輔（明治大学）、吉水拓哉（立正大学）、吉田博貴（成城大学）

オブザーバー：新井和之（成城大学）

議 長：和田貴敏（委員長）

配付資料：

- ①2018 年度地域研修応募者一覧（2018 年 7 月 19 日現在）
- ②事前アンケート
- ③参考図書リスト
- ④図書館職員によるライティング支援実践講座プログラム案
- ⑤事後アンケート
- ⑥参加決定連絡メール文案
- ⑦2018 年度地域研修について（ご案内）
- ⑧地域研修募集関連スケジュールについて

議 題：

1. 地域研修の応募状況について

配布資料①をもとに地域研修の応募者について確認した。

確認内容は以下の通り。

- 最低人数である 20 人に達したため、2 次募集は行わない。
- 7 月 31 日を締切とし、それまでは引続き参加者の増加を図る。
- 8 月 1 日～3 日の間に受講者を決定する。

2. 事前アンケート、参考図書について

配布資料②、③をもとに記述内容について確認した。

確認内容は以下の通り。

<事前アンケートについて>

- ライティング支援を図書館で行っているのか、全学的に行っているのか、設問では不明瞭なため明記する。
- 事前課題が「自学のライティング支援の現状を把握する」ということを目的としていると分かるよう、文言を追加する。
- アンケートの使用目的を記載する。
- 書式にズレがあったため統一する箇所を確認した。

<参考図書について>

- 参考図書を羅列するだけでは意図や必要性が伝わらないので、「当日の準備として可能

な範囲で読んでくること」を促せるよう、文言を追加する。

○タイトルや URL などの記載事項を再度確認する。

3. 研修当日の流れについて

配布資料④をもとに研修当日の流れを確認した。

プログラム案については、特段問題点はなかったが、当日の司会進行など運営側の担当を今後検討することを確認した。

4. 研修実施後のアンケートについて

配布資料⑤をもとに研修実施後アンケートについて確認をした。

「開催時期と取り上げて欲しい内容」が、同じ設問で聞かれているので、回答率を上げるため設問を分けることとした。

事後アンケートの集計と報告書を丸善雄松堂に依頼できるのか、講師の講評も盛り込めるのかを確認をすることになった。

5. 受講者への連絡について

配布資料⑥、⑦をもとに受講者へ送付するメール文章と添付資料を確認した。

議題 2 で挙げた追加する文言を、メール文章又は添付資料などにも記載し、周知することを確認した。また、アンケートの締め切り日は 8 月 31 日（金）とした。

6. 今後のスケジュール確認

配布資料⑧をもとに地域研修関連スケジュールについて確認した。

アンケートの提出については、複数人参加の大学についても、個々人での提出とした。

また、アンケートを取りまとめて丸善雄松堂に提出する期限は 9 月 4 日（火）とし、吉水委員が担当することを確認した。

7. その他

今後の研修委員会のスケジュールについて確認した。次回は 9 月 20 日（木）に成城大学で開催することとなっており、その際は本年度の地域研修の最終確認のほかに、次回以降の地域研修の開催時期や今後の研修事業について検討することとなった。

また本日確認した書面の修正は、今月中に終える必要があることから、メーリングリストでやりとりをし、完成させることが確認された。

以上